

平成 24 年度第 3 回久米地域審議会会議録

日 時	平成 25 年 2 月 5 日(火) 9:00~11:01	
会 場	津山市久米支所 2 階大会議室	
久米地域審議会委員	12 名：全委員	
津山市		大下副市長
	地域振興部	植月部長、皆木次長
	久米支所	田村支所長、高本次長、半田課長、横山参事、村島主幹、野條主任
	本庁	中島参与、福島課長、池田主幹(農業振興課)、松田主幹(産業政策課) 後藤次長(危機管理室)、忠政次長、黒瀬主幹(こども課) 絹田課長(教育委員会教育総務課) 井上参与、三浦主幹、芦田主任(情報政策課)
	ｸﾘｰﾝｾﾝﾀｰ- 建設事務所	上田所長、河島次長、甲田次長、松原主幹
傍 聴 人	5 名：村上忠光、岡安謙典、石原雅次、山田誠、藤本毅	

開 会 (9:00)

事務局 平成 24 年度第 3 回久米地域審議会を始めます。会長、挨拶をお願いします。

会長 熱心なご審議を願います。

事務局 副市長、挨拶をお願いします。

副市長 ご出席有難うございます。平素から市政運営にご尽力いただき有難うございます。委員さんからいただいた意見提言に、それぞれ担当からご説明いたします。よろしくお願いします。

事務局 議事に移ります。議事進行を会長、お願いします。

会長 クリーンセンター建設事業の経過を報告願います。

事務局 昨年 11 月 12 日の組合定例議会で平成 23 年度の組合会計決算議案が承認され、熱回収施設及びサイクリ施設建設工事請負契約議案等が議決されました。11 月 20 日 21 日北播磨清掃事務組合等先進施設を視察しました。12 月 27 日臨時会で敷地造成工事請負契約議案が議決されました。それに関する事業説明会を、領家町内会対策委員会、中北下町内会対策委員会、久米支部町内会長会、郷地区区長会に 11 月 19 日から 29 日並びに今年 1 月 20 日から 29 日の間行いました。再考を求める住民の会にも 12 月 17 日、1 月 30 日に同様の説明を行いました。環境影響評価手続き完了に伴い、久米支所他で 11 月 28 日から 12 月 27 日まで、評価書の縦覧を行いました。金員支出差止等請求訴訟は、12 月 13 日第 11 回弁論準備において、原告が 2 月 24 日に反論を行うこととなりました。1 月 8 日第 1 回環境保全協定検討会議を開催しました。圏域クリーンセンター整備運営検討委員会は 1 月 21 日 22 日に、にしはりま清掃事務組合等先進地視察を行いました。平成 27 年 12 月の施設完成稼働に向けて事業を推進しています。

会長 次に、農業試験場北部支場跡地利用についての意見提言に回答願います。

事務局 現在、跡地無償譲渡に向け、地域農業振興につながる公益目的の利用を念頭に県と協議しています。跡地の利用方策、課題や取得後の管理を検討し判断する必要があると考え、担当課で用途や管理方法等、具体案を作成し、1月30日に開催された跡地利用検討委員会でご意見をいただき、幅広くご検討いただくようお願いしています。今後、具体的利用方策を取纏めてまいります。

会長 市では何時までに解決しようという考えですか。

事務局 きちんとした利活用目的をもって県と交渉する予定であり、期限は設けていません。

会長 次に、坪井駅舎への便所設置についての意見提言に回答願います。

事務局 美作千代駅はこれまでの経緯に依り市の所管で、坪井駅はJRの所管です。一昨年に水管理等の問題から坪井駅トイレ撤去の話があり、地元も市も存続を要望しました。JRは、車両トイレを利用して欲しいとの回答でした。その後、JRへ市議会の趣旨採択と関係住民の署名により要請しましたが、設置困難との回答でした。再度要望していますが、やはり設置できない旨の回答でした。

会長 千代駅舎は町が改築し、坪井駅舎は後回しになった後に合併となり現在に至っています。駅舎について同じような箇所或は扱いはありませんか。

事務局 市所管の駅舎は4箇所程で、JRは簡素化、整理のため駅舎を撤去する方針です。切符販売等に地元が関る事で美作千代駅は市の所管となっています。JRでは利用者はトイレの利用が殆んどないと言うふうに把握されています。JRが経費削減をするための措置とご理解ください。

会長 千代駅と坪井駅とは所管の違いとの事ですがJR利用者を思うと何とかしてあげたいと言う気持ちです。地域の強い要望があり、地元が管理する態勢も是非必要と思いますが、何か方法はありますか。方法論を検討研究願いたい。

事務局 JRは通勤通学の足として重要と思いますので、引続き要望して行きたいと思います。

委員 多額の投資でなくても設置できるよう、再考をお願いしたいと思います。

副市長 この件は私が要望を受け、JRへ申し入れましたが、JRが設置する事は先ずないと思われま。公衆用トイレと言う考え方もありますが、駅舎なので公園等市の施設ではなく、市として造るのは難しいとご理解ください。駅舎にトイレが必要と言う地元要望があるものの、現状では非常に難しく、良い知恵はないと申し上げます。よろしく願います。

会長 大勢の困っている人の声として、諦めず引続き考えてみてください。次に中高一貫校についての意見提言について回答願います。

事務局 現在、県は県北の高校に県立中学校を新設して中高一貫教育の機会確保を目指しています。お手許の資料は、昨年12月15日に県教育委員会が津山市で行った説明会資料の抜粋です。検討される中高一貫校の素案の内容は、平成27年度に2学級80名程度の県立中学校開校を目指すもので、設置は津山地域の普通科高校を対象とし、今年度中に最終決定されると聞いています。これについてメリットもデメリットも考えられ、市教育委員会はデメリットについて解消できるよう県教育委

員会と連携して対応したいと思います。以上、市教育委員会が今分かっている状況です。

会長 次に、FM つやまと防災行政無線について意見提言が出ています。説明願います。

事務局 FM つやまの受信エリアは、市域の広範囲に亘りますが一部不感地域があり、来年度に旧市地域を中心に受信可能地域調査と障害物による不感地域対策も研究しようと思います。防災行政無線の老朽化によるご迷惑については、予算のプール等して改修に努めます。デジタル更新については、旧市地域のFM放送の可能性を優先して研究しながら併せて財源等を含め、研究をしています。

委員 防災関連のFMラジオ放送は旧市内が対象と聞いています。これは端的な地域性のある情報手段ではなく、旧町村に設置され地域性がある防災行政無線の将来性についてお聞きします。

副市長 旧市に防災行政無線はなく、FM つやまを使った防災情報伝達と旧町の防災行政無線更新を研究中です。久米地域の防災行政無線を止めてFM化すると決めた訳でもなく、研究中です。

委員 久米地域の防災無線受信機の不具合状況をきちんと調査して欲しい。

事務局 調査研究をしたいと思います。

会長 次に、児童クラブの現状についての意見提言に回答願います。

事務局 久米地域4小学校全校に児童クラブがあり、在籍は計68名です。市の放課後児童クラブ設置運営指針では最優先設置場所は小学校の40人教室ですが、4小学校全てに40人教室がなく、次順位の近隣の公共施設であるふれあい学習館で運営されています。

委員 ふれあい学習館の利用と競合していると聞きますが、何か問題が耳に入っていないですか。

事務局 今のところ聞いていません。ご意見があれば指導員が出向いてお話を聞いています。

委員 児童が施設を傷めたりすることもあり、他に使える施設があれば良いと思います。

委員 競合して住民が我慢している事もあり、何も問題がないと思われては辛い。

事務局 地域のこどものために配慮いただいている事を心して帰ります。

会長 一旦休憩します。

— 休憩 —

会長 再開します。次に、光通信の導入についての意見提言に回答願います。

事務局 本市では光ファイバーを幹線部分に使用したケーブルテレビ方式による情報通信施設を整備しています。市内全域において概ねこの利用ができます。ケーブルテレビは光通信に比べ通信速度は劣るものの、家庭では十分な速度ですし、経費的に安価で、設備の安定性が高い事もメリットだと思います。既存の通信環境を高齢者の安否確認に役立てる等新たな取り組みは今後の課題であり関係部署と協

議し調査もして行きたいと思います。

委員 近隣市町村の状況を聞き、本市は遅れているのでは、と思い質問しました。

会長 次に、刈-ソク-建設事業についての意見提言に回答願います。

事務局 刈-ソク-は圏域住民の憩いと交流の場として整備したいと考えます。具体的内容は還元施設整備検討委員会を設置して検討します。年度内には第一回の会議を予定しています。

委員 交通への配慮は如何ですか。

事務局 工事中はガード等に対応し、信号機の設置等は警察署に協議しています。進入路は基本的に道の駅からの産業道路内を通るよう町内会にもご説明いたしています。

委員 久米地域の交通安全対策協議会へも情報を流してください。

会長 次に、旧倭文保育所跡地の利用についての意見提言に回答願います。

事務局 旧倭文保育所跡地の利用と当面の管理ですが、引続き関係部署と跡地利用を協議しています。管理上ご迷惑を掛けておりましたらお詫びします。お気付きの点はこども課へ連絡ください。直ぐに対応したいと思います。今後地元の皆さんのご意見をお聞きしながら関係部署と検討します。建物利用については安全確保も総合的に判断し、ご意見を聞きながら回答したいと思います。

委員 スケジュールについてご説明ください。

事務局 担当部署としては、撤去なら撤去と方針を出したいのですが経費等の問題もあり財政と協議しながら、審議会が終わるまでには方向性を出したいと思います。

委員 倭文地区は駐車場に弱っており、売却せずに駐車場の計画を立てていただきたいと思います。

事務局 売却を前提にするか、或は駐車場利用を考えるかで、また考え方も変わると思います。そこら辺りもいろいろご意見を聞きながら総合的に検討したいと思います。

委員 審議会が解散するまでには解決してください。

会長 それを言われると、2年しかありませんので。

委員 はい、そうです。頑張ってください。

会長 来年度には何とか目鼻を付けますと言う位、力強い回答をお願いします。こちらもそれなりに協力する態勢はあります。考える考える言いながら時間が過ぎてしまわないようお願いします。

副市長 努力します。

会長 次に、地域振興基金の状況について説明をお願いします。

事務局 現在の地域振興基金の状況は、22年23年度の公民館の建設に8百1万8千円充当して、残り4千2百万少々です。この基金は合併後10年で、地域の振興のために活用するルールがあります。もう残り2年少々ですのでこの審議会で活用を審議いただきたいと思います。

会長 この件は私共委員として、課題について視察もし研究もしています。この会議終了後も協議したいと思います。次に、平成25年度の主要事業について説明願います。

事務局 久米支所市民生活課【2013 久米ふるさとまつり、岩屋城ウォークリ、久米地域巡回バス】について資料説明。
久米支所市民生活課分室【委託社会教育学級、社会教育関係事業、ミュージックフェスティバル久米、久米地域新春ロードレース】について資料説明。
久米支所産業建設課【農地水環境保全向上対策、農作物鳥獣害防止対策事業、農林災害復旧事業、経営体育成基盤整備事業、過疎対策事業、公共下水道事業、おかやまアフト推進事業、急傾斜地崩壊対策事業、交通安全施設整備事業、中山間地域交通難所緊急対策事業、道路改築事業、河川浚渫工事】について資料説明。
クリーンセンター建設事務所【過疎対策事業】について資料説明。

会長 委員さんからご質問ございますか。ないようですのでその他へ進みます。

委員 事業仕分けで、久米山ワッツは今後どのようにされるかお聞きします。

副市長 今日行革の本部会議があります。この中で方向性を市長に説明し、2月20日に推進委員会で方向性を出して、その方向が決まったら皆様方に丁寧な説明をしながら、対応したいと思います。

委員 久米山へ太陽光発電設置の話がありましたかどうか。全然話は前へ行きませんか。

副市長 平地と違い木を伐採して設置すると割高になり、難しいと思います。木を伐採するとなると地域の皆さん方にも当然事前説明をして、この審議会で説明して、対応いたします。

委員 防災無線については、受信機の取扱い等を住民に再度周知させてください。

事務局 自主点検等についても、再度周知を図りたいと思います。

委員 事業仕分けがありますが、逆に試験場跡地の管理費用等見込んでいただきたいと思います。

委員 小学校の余裕教室は全然ありませんか。

事務局 いろんな形の授業形態があり、どうしても教室の確保が必要となっているので、思っている以上に教室は不足しています。

委員 小学生が帰った後、空く教室を使う事は難しいですか。

事務局 水周り等、児童クラブの施設基準があり、学校と児童クラブとで管理基準をどうするか等問題があります。このため教室を占用する事になると学校の状態で使うのは厳しい状況があります。

委員 それはふれあい学習館でも同じじゃあないですか。

事務局 そこはお互いの理解の中で設置していただいていると我々は理解しています。

副市長 児童クラブはうちが委託する事業ですが、まずは学校の中へと、お願いしています。その次に近隣の公共施設をお願いしています。学校の中が一番便利ですから、こども部は学校の中への設置を引続き要望して行きたいと思います。

会長 ないようでしたらお仕舞いにしたいと思います。はいどうぞ。

事務局 終始ご熱心にご協議いただき有難うございます。審議会の委員の任用に関する規定では、再任はできますが、選任時71歳未満、連続8年を超えないとなっています。来年度から最後の2年間となり、市長とも協議しまして、この規定を適用しない事になりましたので、引続き第5回目の審議会は委員の皆さんで再任をしていただきたいと思います。よろしく申し上げます。

会長 良く考えてみましょう。事務局の方からなければ、副会長からご挨拶を申し上げます。

副会長 長時間執行部の皆さんにそれぞれ適切なお回答なりご意見をいただき、有難うございました。どうも長時間大変有難うございました。これをもちまして閉会といたします。

閉会（11：01）